

令和元年度第1回宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会議事録

1 開催日時

令和元年6月26日（水） 10時00分～12時00分

2 開催場所

宇土市浦田町5-1

宇土市役所別館2階 講習室

3 出席者

（委員）別紙のとおり

（事務局）石本企画部長，宮崎企画課長，三浦企画政策係長，磯部企画政策係主事  
伊藤福祉課長補佐，前野復興支援係参事  
園田農業振興係長，松島福祉政策係長，吉永子育て支援係主事，岡本総務  
係主事

4 議題

（1）開会

（2）「宇土市人口ビジョン」の改訂及び次期「宇土市まち・ひと・しごと創生総合  
戦略」の策定について（諮問）

（3）市長あいさつ

（4）会長あいさつ

（5）委員紹介

（6）議事

①平成30年度総合戦略KPIの検証について

②復興支援の状況について

③次期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

（7）閉会

5 議事（要旨）

上記議事内容について事務局から報告を行った。

（1）平成30年度総合戦略KPI検証について

・指標1-2「機能性野菜の生産件数」は、どのような数をカウントしている  
のか。

⇒農業経営体数をカウントしている。

・ウトブランドは農産物や特産品などの範囲まで含めているのか。

⇒旬を届ける実行協議会で取り扱っている宇土市の農水産物，加工食品全て  
を対象としている。

・ウトブランドが何を指しているのが，何を目指しているのかが曖昧なため，  
はっきりと分かるよう示さなければならないと思う。

- ・ 基本目標④「新築家屋の建築棟数」は、移住者による建築棟数のみか。  
⇒宇土市在住の方の地震により倒壊した物件の再建築棟数も含まれている。
- ・ 指標 2-2「空き家バンク活用件数」について、どのような活動を行っているのか。  
⇒市内・市外へチラシを配布し周知を行うとともに、空き家として適切か審査をしてもらっている。今年度新たに地域おこし協力隊を採用したため、移住希望者の相談窓口や空き家の案内をしてもらう予定。
- ・ 「温泉利用プログラムによる『元気』創造計画」について、利用拡大を図るのであれば、他のイベントと組み合わせることで利用に繋がるのではないか。  
⇒フットパス協会やグランドゴルフ大会と合わせてPRする予定。
- ・ 指標 2-6「健康ランチ販売収入」について、1日20食の販売であれば物理的に目標達成が難しいため、指標の設定の見直しが必要ではないか。  
⇒現在のランチは、量も多く金額も高いため、7月から見直し半分程度の量・金額でテスト的に販売する予定。

(2) 復興支援の状況について

- ・ 仮設住宅入居世帯の今後の再建について、自宅再建がほとんどのため新たに公営住宅等の建設はないと考えてよろしいか。  
⇒はい。

(3) 次期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

- ・ 国の策定は12月とあるが、地域の特性に応じた施策の検討はできるのではないか。  
⇒専門的な検証や施策のアイデアをいただくために、総合計画を委託したシーズ総合政策研究所に委託し、現総合戦略の検証や人口分析を行う予定。
- ・ 第2期の策定にあたって、第1期の4つの基本目標は継続すると考えていいか。そうであれば、雇用の創出に関して、小売商品販売数だけでなく雇用人数も入れていただきたい。  
⇒現行の基本目標に加え、新たな視点のうち宇土市に合致するものを追加する予定。
- ・ どこの地方も移住・定住を掲げる中で、宇土市はこういうまちというストーリーが必要。もう少し移住を掘り下げてPRしていかなければいけない。

6 傍聴（※会議を公開した場合に記載してください。）

- (1) 傍聴者 0人（うち記者0人）
- (2) 傍聴の状況  
傍聴者なし

7 次回開催日時（予定）

令和元年11月頃に第2回審議会を開催予定。